







































入院診療計画書
(婦人科根治手術Aを受けられる方へ)

広汎子宮全摘， 骨盤内リンパ節摘出，多くは 卵巣卵管摘出(両側)，追加で 旁大動脈(腹部)リンパ節摘出， 大網切除術

お名前(ご署名)

病名

項目	入院～手術前々日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8～10日目	術後11～15日目	
	月 日～ 日	月 日	術前	術後 月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
目標	患者状態	・手術に望む準備が整っている	→	・術後合併症なく経過できる									→	
	活動・安静			・下肢の運動ができる	・自力で座位がとれる	・自力で立位がとれる	・病室内歩行ができる	→	・残尿測定ができる				→	・退院指導が理解できる
	教育・説明	・手術の準備が理解できる		・下肢の運動・体を動かす必要性が理解できる	・手術の経過が理解できる	→	・便通コントロール・骨盤底筋運動が実施できる							→
1. 処置	身長・体重・血圧・脈拍・体温を測定します 呼吸訓練をします	呼吸訓練をします 手術部位の除毛をします 手術に必要な物品を準備します 	【病棟】 朝採血をします 7時頃に浣腸します 弾力ストッキングをはきます 手術前にリストバンドを装着します 【手術室】 尿の管をいれます 痛み止めの薬を背中に持続的に注入するチューブが入ります おなかに管が入ります	【病棟】 酸素をします 心電図モニターをつけます 血栓予防のため足に空気マッサージ機(フロートロン)をつけます 手術前にリストバンドを装着します 【手術室】 尿の管をいれます 痛み止めの薬を背中に持続的に注入するチューブが入ります おなかに管が入ります	採血検査の結果で心電図モニター、酸素などがはずれます 	 夕方までにガスがでなければ、ガスをやすくする注射をします	8時頃よりガーゼ交換をします 尿管をとめて、膀胱訓練を行ないます 手術後1度も便が出ていなければ眠前に下剤を飲みましょう (100ml/日以下になれば)おなかの管を抜きます、(100ml/日以上でも術後7日には抜きます)管を抜いた後に、ステープラーで穴を塞ぎます	首の点滴を抜き背中 のチューブを抜きます 午前中に尿管を抜 きます 術後排便がなければ 浣腸をします	残尿測定を行います	退院まで随時内診があります 	朝8時頃抜糸を します	この間に退院に なります お腹の管の所を抜糸 します		
2. 与薬・点滴	就寝前に下剤を内服 して下さい 	15時にコップの下剤を飲み ます 抗生剤のテストをします 21時に下剤を飲みます 寝る前に安定剤を内服して下 さい	術前より点滴が始まります 手術室に行く前に抗生剤の 点滴をします 	術後は首からも点滴をします 喉の痛みを楽にするために、ト ロキチを内服できます	【首から】 点滴は24時間あります  朝夕に抗生剤を点滴します	【首から】 点滴は24時間あります  朝夕に抗生剤を点滴し ます	【首から】 点滴終了後、血を固まり にくくする薬を通して キャップします 朝に抗生剤を点滴します 昼から整腸剤の内服が始 まります	本日で点滴は終わりです 						
3. 検査	随時、採血、検尿などがあります				血液検査があります					採血・尿検査 があります			随時採血・検尿 があります	
4. 食事	普通食または指示食 	普通食または指示食 24時以降は絶食です 	何も食べたり飲んだりできませんが、のどが渇くようならう がいがかまいません	術後は首からも点滴をします 喉の痛みを楽にするために、ト ロキチを内服できます	昼から水分がとれます 夕から3分粥がはじまります 	夕食から5分粥になり ます 	夕から全粥になります 	夕から術前の食事に戻り ます 						
5. 安静・活動		病棟内は自由です 		帰室後2時間はベッド上安静で す その後、足を動かしたり横を向 いてみましょう  	座りましょう 	目まがいなければ立っ て歩いてみましょう 	トイレまで歩きましょう 	病棟内は自由です						
6. 清潔	入浴できます 	除毛の後、入浴できます 			蒸しタオルと白湯で洗面をします 看護師が身体を拭き替えを手伝います 	蒸しタオルと白湯で洗面 をします 身体と一緒に 拭きましょう  	自分で身体を拭きましょ う 	 シャンプーができます シャワーができます(お腹の管が抜けた翌日から) 						
7. 説明・指導	病棟内を案内します 骨盤底筋運動・呼吸 訓練を説明します	看護師が手術前後の説明をし ます 手術承諾書を提出して下さい リストバンドに名前・生年月 日を記入して下さい 		手術後足を動かしたり、横をむ くことで静脈血栓の予防になり ます 	一人で座れるように練習しま しょう	一人で立位がとれるよ うに練習しましょう 床上での骨盤底筋運 動を説明します	室内歩行をしましょう 床上・立位での骨盤底筋 運動を説明します 毎日行っていきましょう	尿管をとめて尿意を感じ る訓練をはじめます 膀胱訓練・残尿測定につ いてパンフレットを用い て説明します	残尿測定は1日6回 4時間毎に行います 残尿測定 14時 18時 22時	残尿測定 退院日が決まると、医師・看護師から退院へ向け て退院指導があります 10時 14時 18時 22時  				

注1.病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。

注2.入院期間については現時点で予想されるものである。

注3.絵文字(ピクト著作権/Copyright(c)2000sawamura)は沢村デザイン研究所の寄贈による